掲示板のことば

汝、
無量寿に
帰れ
無量寿に
帰って
無量寿を
生きよ

２０２４．０１

この言葉は、私の恩師からの年賀状に書かれていた言葉です。恩師が出遇った先生から教えられた言葉として、毎年、繰り返し伝えてくださいました。

その恩師とは、およそ３４年前に、京都の大谷専修学院（お坊さんになるための学校）で出遇った中川皓三郎という先生です。

中川先生とは、卒業後にずっと年賀状のやり取りをさせていただいておりました。大谷専修学院は全寮制で、一年で卒業していきますので、たくさんの教え子がいらっしゃって、お忙しいでしょうから、毎年同じ言葉の年賀状なのかな･･･、くらいに思っておりました。

その先生が２０２０年の１０月にお亡くなりになったのです。当然２０２１年の年賀状は来ません。その時にハッとしたのです。先生は、「このことひとつ」を私たち教え子に伝えたかったのではないかと。

無量寿とは、「本当のいのち」と私は受け止めております。中川先生は、いつも「本当に生きたい！」ということを話されておられました。本当のいのちに帰って、本当のいのちを生きよ、との先生からの教えだったのです。

親鸞聖人が、師・法然上人からお聞きした「ただ念仏して弥陀にたすけられまいらすべし」との教えを、そのご生涯をかけて、出あった人々に「このことひとつ」と伝えてくださったことと通じているように思います。

真宗大谷派　光明寺住職　小林尚樹